

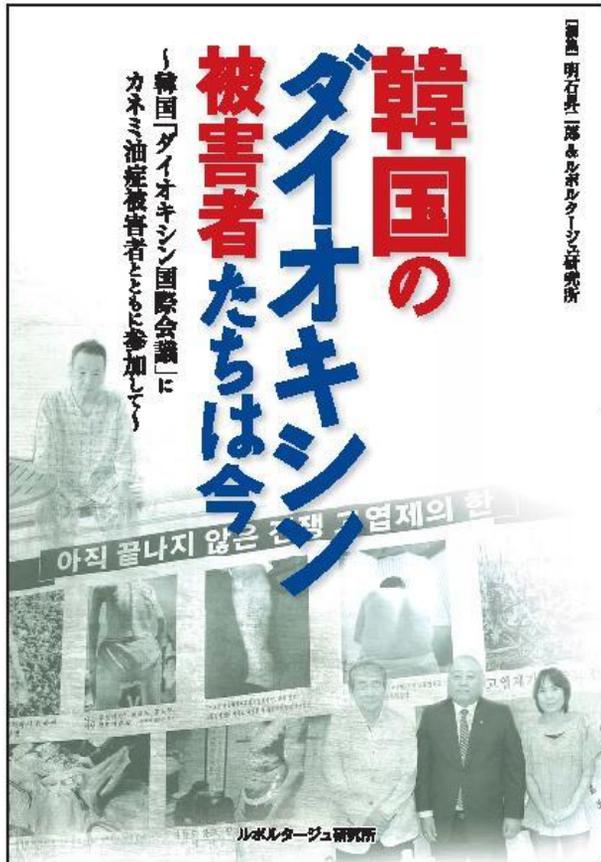
韓国のダイオキシン被害者たちは今

～韓国「ダイオキシン国際会議」にカネミ油症被害者とともに参加して～

定価：1,000円(税込み・送料別) 発行：(株)ルポルタージュ研究所

2013年8月、第33回ダイオキシン国際会議が韓国・大邱で開催された。日本のカネミ油症患者である宿輪敏子さん(長崎県五島市)がダイオキシン曝露による被害者として講演し、カネミ油症の健康被害の深刻さを涙ながらに訴えた。

開催国・韓国にいる「ダイオキシン被害者」への取材も敢行！ダイオキシン研究者&学生必読の書。



目次

【第一章】

韓国「第33回ダイオキシン国際会議」に参加して

- 大邱(テグ)で開かれた「ダイオキシン国際会議」で、日本のカネミ油症患者が初の講演——藤原寿和(カネミ油症被害者支援センター)
- 「ダイオキシン研究者の皆さん、現場に足を運んでください」——宿輪敏子(長崎県五島市)
- 未認定患者としての苦悩～PCB及びダイオキシンの被害に翻弄されて～——中内孝一(高知県高知市)

【第二章】

韓国のダイオキシン被害者たちは今

- 韓国にも「ダイオキシン被害者」がいた 「枯葉剤」の被害者たちは今——ルポライター・明石昇二郎
- インタビュー
・大韓民国枯葉剤戦友会 キム・ソンウク事務総長
・中央報勲病院(準政府機関の公立病院)ウ・ソンハ院長、キム・チョンドン企画調整室長など
・国家報勲処(枯葉剤問題を所管する韓国政府機関のひとつで、国務総理室の直属機関)

【関連法令・年表など】

【あとがき】

注文部数 _____部 送付希望日 _____月____日

送付先住所 〒 _____

電話番号 _____ FAX番号 _____

発行元・ご注文先・お問い合わせ先 (株)ルポルタージュ研究所

電話：03-3577-5456 FAX：03-3577-5458

メールアドレス：i.n.f.o@rupoken.jp